

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)													
ET46J025		司法・犯罪心理学特論(司法・犯罪分野に関する理論と支援の実際)(Special Seminar in Forensic and Criminal Psychology (Support Theory and Applications in Forensics and					臨床心理学													
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員														
選択	2	1	教育学研究科			氏名 宇都宮 敦浩 E-mail 内線														
授業の概要	司法・犯罪分野における根拠法令や関係法令について基礎的な知識を身に付け、法的な枠組みや各種司法制度について理解を深めるとともに、犯罪心理学、犯罪精神医学、犯罪社会学、少年非行等に関する犯罪理論や再犯防止のための処遇、リスクアセスメント、心理テストの活用、鑑別と鑑定、加害者家族への支援と現状等の各論について学び、司法・犯罪分野に関する理論と支援について学習する。																			
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)														
目標1	司法・犯罪領域において生じる問題及びその背景について説明できる。					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
目標2	司法・犯罪領域における心理社会的課題とその心理的支援のあり方について説明できる。																			
目標3	司法・犯罪臨床における心理職のあり方ならびに関係機関との連携について説明できる。																			
目標4																				
目標5																				
目標6																				
目標7																				
目標8																				
目標9																				
目標10																				
授業の内容																				
1	オリエンテーション																			
2	少年法と関連する法律の概要																			
3	統計資料に基づく非行・犯罪の動向																			
4	犯罪・非行のメカニズム ~古典的犯罪理論, 精神分析学派, 社会心理学派等																			
5	犯罪・非行のメカニズム ~発達の視点からの犯罪理論, 情緒障害理論, 対人成熟理論																			
6	犯罪・非行のメカニズム ~最新の犯罪理論に基づいた再犯防止対策																			
7	犯罪社会学から見たアプローチ																			
8	薬物依存者についての理解と集団療法																			
9	女性犯罪の特徴と支援を巡って																			
10	少年鑑別所における心理臨床																			
11	性犯罪者のリスクアセスメントと処遇																			
12	犯罪被害者支援																			
13	加害者家族の現状と支援																			
14	矯正施設における心理テストの活用事例																			
15	非行・犯罪ケースの事例検討																			
ラーニング	A:知識の定着・確認	能動的な学習やグループディスカッションを通じて学生の動機づけを高め、深い学びに導く。													工夫 その他					
	B:意見の表現・交換																			
	C:応用志向																			
	D:知識の活用・創造																			
時間外学習の内容と時間の目安	準備学修	事前に配布した資料について予習する。																		
	事後学修	授業後の感想についてミニレポート課題を課す。																		
教科書	使用しない。適宜資料を配布する。																			
参考書	講義中に適宜紹介する。																			
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10								
	授業への取り組み及びライディング	60%																		
	最終レポート	40%																		
注意事項	本科目は臨床心理師受験資格取得に関するC群科目であり、公認心理師受験資格取得に関する必修科目である。																			
備考																				
リンク	URL																			